

知恵と力を合わせて信州を元気に

MONTHLY REPORT

2018

月刊

中小企業レポート

1

No.494

長野県中小企業団体中央会

特集

新年のご挨拶



Kenshin

WINTER CAMPAIGN 2017

ウィンターキャンペーン 2017

11月20日(月) ~ 11月31日(水)

— けんしんでパワーアップ! —



Tポイント貯まります

T-POINT

定期預金を店頭金利でお預けいただくと「Tポイント」貯まります。

※ただし、ATM定期預金、金利優遇定期預金は除かせていただきます。

定期預金 100万円以上	定期預金 50万円以上	定期預金 20万円以上
200 ポイント	100 ポイント	40 ポイント

●定期預金は、お預け入れ期間1年以上のものを対象とさせていただきます。●個人のお客さまの新規ご契約に限らせていただきます。●Tポイント付与に関する詳細は、窓口担当者までお問い合わせください。

通帳があればお近くのATMで
土・日もOK!

ATM定期預金

個人限定

【新規預入限定】
預入期間1年 年 **0.05%** (税引前)

※キャンペーン適用金利は、当初のお預け入れ時のみ適用となります。
※自動継続後の適用金利は、継続日におけるスーパー定期1年ものの店頭表示金利となります。

■キャンペーン期間：平成29年11月20日(月)～平成30年1月31日(水)
※ただし、上記の期間内であっても、募集総額が70億円に達した時点で終了となります。
■ご預金の種類：スーパー定期預金 ■お預入期間：1年(自動継続元加式) ■入金方法：ATMによる現金での入金に限ります。
■お預入金額：10万円以上～100万円以内 ■ご利用いただけるATM：けんしん店舗内ATM・店舗外ATM ※他行設置の共同ATM・セブン銀行ATM・ローソンATMはご利用いただけません。

※平成29年11月20日現在の金利です。市場金利の動向により金利を変更する場合がございます。※金利は税引前であり、利息には復興所得税が加算され、20.315%の税金がかかります。※解約は通帳に記載されているお取扱いの窓口でお手続きが必要となります。※中途解約した場合は、当組合所定の中途解約利率により計算します。

「定期預金通帳」または、定期預金口座番号をお持ちの「総合口座通帳」が対象となります。詳しくは最寄りの店舗へお問い合わせください。

スマホ専用アプリ

スマホ窓口

1つのアプリで、24時間いつでもどこでも、いろいろなご要望にお応えします。

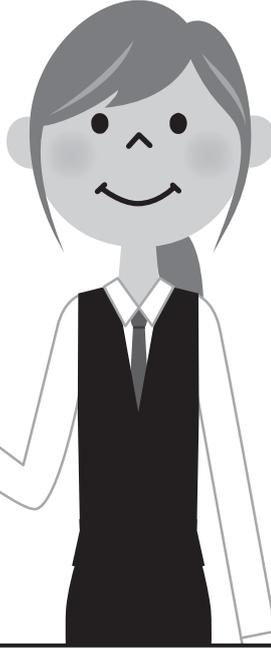
ダウンロード無料!

「普通預金をつくりたい」
口座開設

「通帳の中を見たい」
スマホ通帳

「近くのATMまでの距離は」
店舗・ATM検索

「振込をしたい」
インターネットバンキング



スマホの中の通帳を記帳、入出金をすぐに確認!



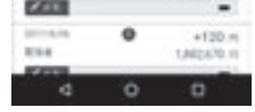
通帳に愛称がつけられます。



記帳するボタンを押すと、最新の取引内容が記帳されます。



残高が表示されます。



メモを入力することができます。

●詳しくは、窓口または担当者までお問い合わせください。

知恵と力を合わせて信州を元気に

月刊 中小企業レポート

2018

1

No.494

2 新年のご挨拶

長野県中小企業団体中央会会長 春日 英廣

3 新春を迎えて

長野県知事 阿部 守一

4 年頭にあたって

全国中小企業団体中央会会長 大村 功作

5 新年の抱負

長野県中小企業団体中央会 長野支部長

高木 正雄

長野県中小企業団体中央会 北信支部長

宮崎 正毅

長野県中小企業団体中央会 上小支部長

清水 貞男

長野県中小企業団体中央会 佐久支部長

阿部 眞一

長野県中小企業団体中央会 松本支部長

花村 薫

長野県中小企業団体中央会 大北支部長

太田 純雄

長野県中小企業団体中央会 木曾支部長

重野 信孝

長野県中小企業団体中央会 諏訪支部長

野村 稔

長野県中小企業団体中央会 上伊那支部長

中村 紘司

長野県中小企業団体中央会 下伊那支部長

中田 教一

11 中央会インフォメーション

15 全中インフォメーション

16 好機逸すべからず

株式会社マルヤマキャンバス (須坂市)

山清電気株式会社 (安曇野市)

18 信州の100年企業

株式会社佐久ホテル (佐久市)



【表紙写真】 佐久ホテルの中庭

館内に中庭が配置されており、建物の中にながらにして日本の風情を感じることができます。また、ロビーには囲炉裏が据えられており、やすらぎのひと時を提供しています。



新年のご挨拶

長野県中小企業団体中央会
会長 春日 英廣

皆様には、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

平素、本会の運営につきまして、格別なるご支援とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年は、10月26日快晴の松本市・キッセイ文化ホールにおきまして「第69回中小企業団体全国大会」を開催いたしました。長野県内からの740名余の皆さんをはじめ、全国から2,500名余の中小企業団体の代表者の方がたをお迎えし盛会に開催できましたことは、偏に会員の皆様のご理解並びに長野県など関係諸機関のご支援の賜と改めて衷心より感謝申し上げます。

大会に合わせて開催いたしました「前夜祭“感謝の夕べ”」や「長野県産業のPR展示及び物産展」も好評をいただき、健康長寿県長野や産業の魅力発信等に貢献できたものと思っております。

県外から参加の皆様は、県内各地域を隈なく周遊し信州の秋を満喫され、おもてなしに満足いただけたのではないのでしょうか。

また、大会を機に県内の特色あるものづくり企業の魅力を収録したDVD“発信!! 信州のものづくり～中小企業の技術と魅力～”を制作し、会場での放映とともに県のご配慮により県内の高校・中学校320校余に寄贈いたしました。

中小企業・小規模事業者の人手不足が顕著であり、採用が難しいなかで、将来を担う世代に、身近に魅力ある企業が数多くあることを知るとともに、いっしょに新たな時代を切り拓いてほしいと願うものです。

さて、我々を取り巻く経営環境は、各種指標・統計を見る限り景況感は改善傾向にあるものの、実感は未だ乏しいといわざるを得ませんが、マクロ経済が上向くなかで急激な人口減少による国内市場の縮小などの課題を克服し、中小企業も時代の変革期にどう対応していくか、今まさに問われております。

こうしたなか本会では、昨年4月から「ものづくり補助金フォローアップ事業」に取り組み、各種展示会・商談会への出展、“成果事例集”の作成・配布等を通じて事業者の販路開拓等を支援しております。

5か年計画のなかで、事業を実施した1,450余の事業化・マッチング支援を加速したいと思います。

さらに、伝統工芸品産業の魅力アップ・創造事業も引き続き行い、後継者の育成、新商品開発、販路開拓など産地の新たな挑戦を支援し、伝統工芸品の魅力発信と産地の活性化に努めてまいりました。

このほか、JAPANブランド事業も最終年を迎え、海外での医療機器の展示・商談会への出展等によりその反響も大きく確かな手応えを感じており、新たな法律が施行された外国人技能実習制度につきましても、適正化事業等により円滑な運営を行うべく、理解を深める取り組みを進めておりますが、加えて本年は、政府の推進する「生産性革命」「人づくり革命」等の各種施策を、効果的に活用していただけるよう迅速に事業を展開してまいります。

全国大会の開催を通じて、大会運営・物産展等数多くの組合の皆様にご協力いただきましたが、改めて組織力、組合・連携の持つ魅力を感じたところ です。

“地方創生は連携による地域力アップと強力な発信”をサブテーマに大会を開催いたしました。今回の趣旨・成果を受け継ぎ一層事業の充実を図りながら、新たな組織化を推進することにより、地域経済の活性化に向けて総力を結集して取り組んでまいりますので、本年もよろしくごお願い申し上げます。

皆様にとりまして、希望に満ちた1年となることを祈念し、変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。新年のご挨拶といたします。



新春を迎えて

長野県知事 阿部 守一

明けましておめでとうございます。謹んで新春のお慶びを申し上げます。また、日頃から県政にお寄せいただいております御支援、御協力に対し、心より感謝申し上げます。

9名の尊い命が失われた消防防災ヘリコプターの墜落事故から、はや10ヵ月を迎えます。志半ばにしてお亡くなりになった隊員と御家族の皆様に対し改めて哀悼の意を表しますとともに、二度と痛ましい事故を起こさないとの強い決意の下、市町村や関係機関の皆様の御協力をいただきながら、消防防災航空体制の再構築に取り組んでまいります。

さて、今年は、信州にとって新たな時代に向けた節目の年となります。

2月には長野冬季オリンピック・パラリンピックから20周年を迎えることから、世界中に感動をもたらしたレガシーを継承するべく、開催市町村とともにさまざまな記念事業を実施します。さらに、今冬の平昌を皮切りに東京（2020年）、北京（2022年）と続くオリンピックムーブメントを東アジアから発信し、スポーツ交流やインバウンドの促進などを通じて本県の発展へとつなげてまいります。

4月からは、次期総合5か年計画がスタートします。急激な人口減少、第4次産業革命とも呼ばれる技術革新、人生100年時代の到来など私たちを取り巻く環境は加速度的に変化しています。こうした潮流を捉えつつ、多くの県民の皆様の夢を結集した計画とするために、幅広い県民の皆様との対話を重ねてきました。

基本目標は、「確かな暮らしが営まれる美しい信州～学びと自治の力で拓く新時代～」とし、「学びの県づくり」、「産業の生産性が高い県づくり」、「人をひきつける快適な県づくり」、「いのちを守り育む県づくり」、「誰にでも居場所と出番がある県づくり」、「自治の力みなぎる県づくり」の6つの政策推進の基本方針のもとに施策を展開してまいりたいと考えています。

また、昨年4月に県内10広域に設置した地域振興局ごとに目指す姿や重点的に取り組む政策を「地域計画」として策定し、諏訪湖創生ビジョンの推進、

リニア新時代を見据えた地域づくりなど、これまで以上に各地域の特色を活かした施策に取り組んでまいります。

県民の皆様へ超過課税として御負担いただく「森林づくり県民税」は、新年度から5年間継続し新たな枠組みで活用していくこととなりました。全国有数の森林県として、先人たちのためまぬ努力で育まれてきた貴重な財産としての森林資源を健全な姿で引き継ぐため、木と森の文化の再生・創造に取り組むとともに、有効・適切な執行に努めてまいります。

今春開学する「長野県立大学」では、次世代を担うリーダーの養成はもとより、ソーシャル・イノベーション創出センターを核とした「知の拠点」として産業や地域の振興に向けた取組が始まります。

また、8月には全国の高校生が信州に集う「2018信州総文祭」が県下各地で開催されます。「みすずかる信濃に若木は競い森を深める山脈渡る風に種子を拡げて」をテーマに発信される芸術文化の数々と若きエネルギーに、どうぞ御期待ください。

平成26年9月に県民の負託を受けて2期目の県政に取り組み始めてから4年目の新年を迎えることとなりました。長野県知事として、207万県民の皆様と手を携え、人生100年時代における未来に向けた県づくりに挑戦できることに、大きな喜びと誇りを感じております。本年も「共感と対話」の県政を基本に据え、「しあわせ信州」の実現に向けて、全力で取り組んでまいります。

「海こそなけれ物さわに」明治から平成へと歌い継がれてきた「信濃の国」が今年5月に県歌制定50周年を迎えます。地勢、産業、人物などふるさと信州の特色が数多く盛り込まれたその歌詞は、学校、職場はもとより県人会など多くの方々へ愛され続けています。歌詞を締めくくる「みち一筋に学びなば」の言葉には「学び」に対する先人の熱い思いが込められています。その思いを大切にしながら県民の持つ「学びと自治の力」で信州の新時代を切り拓いてまいり所存です。

結びに、県民の皆様の御健康と御多幸をお祈り申し上げます。新年の御挨拶といたします。



年頭にあたって

全国中小企業団体中央会

会長 大村 功作

明けましておめでとうございます。

平成30年の新春を迎え、年頭にあたりまして、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年も全国各地で自然災害が多発しました。被災された皆様に、謹んでお見舞い申し上げます。

我が国経済は、これまでのアベノミクスの効果により経済の好循環が確実に回りはじめ、景気回復基調にあると言われておりますが、地域や業種、事業者の規模によって景況感のばらつきがあり、中小企業・小規模事業者の多くはその実感を得られておりません。加えて、深刻化する人手不足や後継者難、地域の疲弊、頻発する自然災害など、厳しい事業環境にあり、その対応に苦慮しております。

このような状況の中で、地域の経済・雇用を支える我々中小企業・小規模事業者は、経営基盤を強化し持続的な成長に向けて、更なる生産性の向上が求められておりますが、そのためには個々の努力とともに、連携・組織化による取組みが一層肝要であると考えます。

こうした中、昨年10月26日に長野県松本市で開催しました第69回中小企業団体全国大会には、全国各地から中小企業団体の関係者2,500名が参集し、「団結は力 見せよう組合の底力！～地方創生は連携による地域力アップと強力な発信～」をスローガンに、約27,000の中小企業組合等の総意を取りまとめ、その実現に向けて、共に取り組むことを決議いたしました。

全国中小企業団体中央会としましては、中小企業組合等連携組織の専門支援機関として、組合等の連携組織が持っている企業同士の「つながる力」を大いに発揮し、IT利活用、人手不足と事業承継を見据えた人材育成などをはじめとする積極的かつ多面的な支援により、我が国経済及び中小企業・小規模事業者に持続的な成長に寄与すべく活動を展開してまいります。特に、経営力強化・生産性向上、事業承継、働き方改革、消費増税、災害復旧・復興などの重要テーマにつきましては、皆様のより一層のご支援ご協力を賜りながら適切に対応してまいりたいと存じますので、何卒よろしくご祈念申し上げます。

結びに、本年が中小企業組合と中小企業・小規模事業者の皆様にとって、更なる飛躍の1年となりますことを心よりご祈念申し上げまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

平成30年元旦

新年の抱負

◆長野県中小企業団体中央会
下伊那支部長

中田教一

◆長野県中小企業団体中央会
上伊那支部長

中村絃司

◆長野県中小企業団体中央会
諏訪支部長

野村 稔

◆長野県中小企業団体中央会
木曾支部長

重野信孝

◆長野県中小企業団体中央会
大北支部長

太田純雄

◆長野県中小企業団体中央会
松本支部長

花村 薫

◆長野県中小企業団体中央会
佐久支部長

阿部眞一

◆長野県中小企業団体中央会
上小支部長

清水貞男

◆長野県中小企業団体中央会
北信支部長

宮崎正毅

◆長野県中小企業団体中央会
長野支部長

高木正雄



新年にあたって

高木建設株式会社 代表取締役社長
北信建設事業協同組合 理事長
高木 正雄

会員組合及び関係企業の皆様におかれましては、平成30年の新年を清々しくお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年10月には、中小企業団体全国大会が当県松本市において盛大に開催されました。とかく競争ばかりが強調される昨今ですが、スローガンの「団結は力、みせよう組合の底力！」のもと、協調・協同の必要性を改めて再確認をする有意義な大会となりました。

昨年10月に実施された衆議員選挙では、現内閣の経済政策の是非が問われましたが、その結果に一応の判

断が出た格好となり、我々中小企業者としても一定の安心感を持ったという思いであります。

日銀松本支店をはじめとする業況判断では「企業の業況感は改善している」など総じて回復基調と報告されています。

しかし、その反面組合や中小企業が抱える問題も表面化して、若年者雇用の困難さ、企業内の高齢化が顕著になってまいりました。いつの時代も困難さは付きまとう訳ではありますが、個々の努力と組合の団結力を持ってこれら難題に立ち向かってまいりたいと新年を迎えて気持ちを新

たにしたところであります。

本年1年のスタートであります。組合員各位及び関係企業皆様のご隆盛とご多幸を祈念いたし、本年もご指導ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

事業内容
◎土木・建築請負業

最近感動したこと
長野商工会議所で募集した作文コンクールに、6歳の女の子が投稿した「私のおもてなし」が立派で感動しました。



新年のごあいさつ

瑞穂木材株式会社 代表取締役社長
高水木材協同組合 理事長
宮崎 正毅

明けましておめでとうございます。旧年中は、当支部活動にご支援ご協力をいただき厚く御礼申し上げます。本年も皆様のご指導ご協力をお願いいたします。

木材業界において、木材利用の拡大は、森林林業の活性化のみならず地球温暖化の防止や地域経済の活性化などを通じ、豊かな暮らしや低炭素社会の実現に大きく貢献するものと思われまふ。森林資源が充実しつつある中、「伐って、使って、植えて、育てる」という循環利用の確立が大切かと思われまふ。

木材に対する関心も益々高まってきました。公共建築物、住宅分野は

もとより、中層建築物、非住宅分野などでも木材利用が進んできております。

当地域においては、平成22年に施工されました「公共建築物等における木材の利用の促進に関する法律」により当初は順調に推移してきました地域材利用も息をひそめてきている状況です。

住宅分野においても、着工数の回復は見られるものの、ハウスメーカーの進出により地場工務店さんの仕事が減少しているように感じられます。

森林を守り、里山を整備することにより地域社会の循環を目指してい

くことが必要ではないでしょうか。

2020年オリンピックを目前にし、また消費税増税を踏まえ、この機をチャンスに変えていかなければならないと思います。

森林税も新たな年を迎えることとなり、森林環境税の創設等、木材業界には追い風となるものがある中、いかに活用していけばいいのかが問われるのではないのでしょうか。

このような中、組合員が一丸となり関係各位の皆様と協力をして進めていきたいと思ひます。

あらためて、会員各位のご健勝とご活躍を祈念し、年頭の挨拶とさせていただきます。

事業内容
◎木材製材販売及び住宅資材販売

最近感動したこと
初めて家族でゴルフに行けたこと。



新年のごあいさつ

マリモ電子工業株式会社 相談役
上田マルチメディア事業協同組合 理事長
清水 貞男

新年明けましておめでとうございます。

旧年中は、支部活動にご支援ご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

昨年は10月26日、本県松本市「キッセイ文化ホール」にて中央会の第69回全国大会が開催されました。ご参加いただきました会員の皆様本当にご苦労様でした。全国より2,500名を超える皆様が集まり、本県からは740名もの皆様に参加され盛会に開催されました。本年は京都府にて第70回大会が開催されます。多数の皆様の参加をお願いいたします。

さて昨年の景気は、「緩やかな回復基調が続いている」との判断となり、この動きを各地域、そして各階層へ本格的に波及させるなど、確かなものにしていくことが期待されております。しかし我々中小企業におきましては、今後人手不足が更に深刻化することが予想される等多くの課題が山積しております。個々の企業で解決できない課題は、連携して解決を図るべく、「団結力」が必要になります。

我々中央会は、あらゆる業種の企業がお互いを助け合いながら協力し、みんなで心をつなげて一致団

結してこの難しい状況に立ち向かっていきたいと思っております。

会員の皆様方に、本年も良い年になることを祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。

事業内容

◎FA機器、制御機器、通信機器、計測機器、画像処理装置、研究機関向け実験装置など、主に製品の試作段階においてハードウェア開発、ソフトウェア開発の受託開発

最近感動したこと

上田の県営野球場に、高校野球の応援に行った時のことです。高齢のご夫婦が、球場の周りをウォーキングされに来ていました。奥様は、足がかなりお悪い様子で旦那様が腕を組んで歩かれていました。30分位して用事で球場から出てきましたら、先ほどのご夫婦が100mくらい進んだ所をまだ休みながらゆっくり歩いていました。ほほえましく感激しました。



新年の御挨拶

有限会社和泉屋菓子店 代表取締役社長
岩村田本町商店街振興組合 理事長
阿部 眞一

新年明けましておめでとうございます。

商店街は転換期にきています。これからの商店街は生活街として、その地域になくしてはならない空間として役割を果たしていくと思います。お仕着せではなく、テーマと個性を尊重しつつ、人が集う場作りに「リラックス&コミュニケーション」の効果が響いている空間です。

これから成熟したモール・ビジネスは、成長していた時代の成功体験を引きずって通用しなくなってくるのではないのでしょうか。大ききで競う、著名テナントの出店で競うので

はなく、集いたくなるリラックス&コミュニケーションという価値観をいかに重要視するかが問われてくると思います。

商店街は、eコマースでは体験できない心に響く環境や商品、サービスに繋がり、心地良い気分が醸成されています。インターネット社会がどんなに広がっても、常に時代にフィットした価値創造をする限りは成長を続けることは可能であると思います。そのためには商業施設や店舗は、モノやコトの提供を通じて暮らしに新しい潤いを与え、人と街を繋ぎながら、その場所になくしてはならない存

在になることであると考えます。まさに、その地域にあった「らしさ」を作り育てていけるかどうかです。「らしさ」とは何でしょうか。そして、それはきちんと顧客に伝わっているのでしょうか。今の時代に求めているものを具現化するためには、時代の着眼点と発想力が求められると思いますので、環境の変化をチャンスと捉え、自らが未来を作る制作者となることが肝要になっていきます。

改めて、会員各位のご健勝とご活躍を祈念いたしまして、年頭の挨拶とさせていただきます。

事業内容

◎地元農作物を生かした、花鳥風月を感じる菓子の製造小売販売

最近感動したこと

TBSテレビ「陸王」。
和泉屋菓子店の100年前は足袋屋でしたので、このドラマの経営理念に共感しました。



年頭のご挨拶

株式会社ちくま精機 代表取締役社長
明科工場団地協同組合 理事長
花村 薫

新年明けましておめでとうございます。

昨秋は大勢のご参加をいただき中央会全国大会が成功裡に開催されました。会員の皆様のご協力に御礼申し上げます。

さて、米のトランプ政権誕生で、世界の政治経済がどのように動くのか、固唾をのんで迎えた昨年は、東アジアに世界の注目が集まりました。その真っ只中で、日本は予想以上にうまく対応したといえましょう。大国のせめぎ合いの中で、適度な円安も相まって、輸出系製造業を筆頭に大企業は絶好調です。

それに反して、資材高と人手不足・人材不足の中小企業は厳しい状況に置かれたままです。「AI、IoTを積

極的に導入し生産性の革新に取り組めば良いではないか。そこに新しいビジネスチャンスが生まれている。ものづくり日本の失地回復の好機到来だ」とも言われます。

果たしてそうなりますかどうか。昨年暮れに特許の出願件数の小さな新聞記事がありました。第1位は中国でおよそ年間130万件、第2位は米国で同約60万件、第3位が日本で同約30万件でした。パクリ専門知財後進国と揶揄されている中国のもう一つの顔です。

電話回線が無いから一気にスマホ、銀行の支店が無いから一気にスマホ決済と、デジタル技術であつという間にインフラを整え、すでに我が国の先を行く中国の、一帯一路と

いう名の経済軍事戦略とどう向かい合うのでしょうか。今年も中央会の施策活用による経営革新に努めてまいります。

結びに会員各位の一層のご隆盛をお祈りし、変わらぬご支援をお願い申し上げます。

事業内容

- ◎製造・検査向けの専用機・自動機の設計製作
- ◎生ゴミ処理機・キッチンカラット・クリンタシスの製造販売
- ◎エンジニアリング・ソリューション向けの回路開発設計

最近感動したこと

好選手がそろい、近年「野球の強豪校」となった後輩達の応援に、昨年は春から夏、秋と何回も球場に通いました。一球を待つ緊張感、手に汗にぎる試合展開に、忘れかけていた、息が止まるばかりの感動が蘇りました。半世紀前の青春時代の思い出とともに。今年の夏こそ、胸の蜻蛉が大空に舞い躍動して、70年ぶりの甲子園出場を願うものです。



新年のごあいさつ

株式会社大糸 代表取締役会長
大北骨材事業協同組合 理事長
太田 純雄

新年あけましておめでとうございます。

昨年は当支部の事業運営につきまして多大なご支援ご協力をいただきましたことに、心から御礼を申し上げます。

昨年を振り返りますと、日本有数の名峰を望む城下町である松本市に、全国から中小企業団体の代表2,500名の皆様にご参加いただき、第69回中小企業団体全国大会が盛会裏に開催されました。

この大会の決議のなかで、地域の経済・雇用を支える中小企業・小規模団体は、経営基盤を強化し生産性

の向上が求められておりますが、そのためには個々の努力に加え、連携・組織化による一層の支援の拡充が必要との認識が示されました。

当大北支部の管内においても、大町市において昨年初めて国際芸術祭が開催され、市民やボランティアのほか飲食店や小売業など様々な業種の皆様の連携・協力の態勢がみられるなど管内各地で連携・協力の活動が展開されており、今後益々発展していくことが期待されます。

その他にも、人口減少や少子高齢化、人材確保や後継者の育成、機械や施設の老朽化等々の中小企業・小

規模事業者を取り巻く多くの課題がありますが、団結と組織力の強化により取り組んでいかなければならないと考えております。

結びに、会員企業の益々のご盛隆と、皆様のご健勝、ご多幸を祈念申し上げます。新年の挨拶とさせていただきます。

事業内容

- ◎一般公共工事向け及び生コンクリート製造向け細・粗骨材の販売
- ◎東京電力高瀬ダムからの流入土砂の搬出事業

最近感動したこと

当組合管内の大町市出身でバドミントン女子シングルの奥原希望選手が、英国・グラスゴーの世界選手権で日本勢初の優勝を飾ったことです。リオ五輪後はケガ等で大変苦労したとのことですが、リオ五輪の銀メダリストに競り勝ち快挙を成し遂げました。小柄ながら粘り強くひたむきに努力する姿勢に勇気もらいました。



新年のごあいさつ

重野エルピーガス株式会社 取締役会長
木曾エルピーガス事業協同組合 理事長
重野 信孝

新年明けましておめでとうございます。

平成30年の新春を迎え、謹んでお慶び申し上げますとともに、業界の皆様にとって、素晴らしい年になりますよう心よりご祈念申し上げます。

昨年10月には衆議院総選挙が行われ、自由民主党・公明党で3分の2の議席数を占め大勝してこれからの政権の安定をはかりました。アベノミクスの3本の矢、株価の上昇、またGDPの増加、そして求人倍率の引き上げ等が言われていますが、我々には実感がないのが現実です。

私の町を見ますと合併後12年にな

りますが少子高齢化が進み、人口は毎年200人近くが減少しています。地域創生策定を、と言われながら一向に前に進まないのが現状です。

また、経済も安定し景気回復が進みつつあるように見えますが、地方の景気は今一歩厳しいと思います。若い人達の雇用も現実には難しく、地元には留まらず県外に出ようとする傾向がうかがえます。企業も行政等と会議を持ち雇用の受け入れに力を入れていますが、今一歩至っていないのが現実です。

地域経済をいかに維持し支えるか地域企業・住民の意識改革を目指し

何が出来るか各企業の皆さんと取り組む中で、地域に見合った投資等中央会の支援事業の活用と地域に根ざした企業展開を目指し、ご指導ご協力をいただきながら進めてまいります。

本年もご支援ご指導を宜しくお願い申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

事業内容

◎LPガス販売、ガスに関する工事等

最近感動したこと

昨年9月29日、木曾青峰高等学校創立10周年記念式典に招待を受け木曾支部長として出席させていただきました。記念事業の中で相撲場の土俵の建設にあたり、中央会本会また支部より多大なご寄付いただき学校に進呈してまいりました。

式典の後、記念講演で千葉工業大学未来ロボット技術研究センター所長・古田貴之先生の講演をお聞きし、障害をお持ちの中でのロボット作製立ち上げの苦労話、また、聴衆の生徒の中に入りエピソード等をお話をいただき大変貴重な時間を過ごすことができました。



新年のごあいさつ

野村ユニソン株式会社 代表取締役社長
諏訪工業協同組合 理事長
キッツ協同組合 理事長
野村 稔

新年明けましておめでとうございます。

平成30年の新春を迎え、謹んでお慶び申し上げますとともに、会員の皆様にとって、素晴らしい年になりますよう心よりご祈念申し上げます。

昨年を振り返りますと、私共、中小企業の景況は緩やかに改善し雇用・所得環境の改善へと好循環が広がりつつありましたが、依然として経済は力強さに欠ける1年でありました。私共を取り巻く情勢は国内市場の縮小、労働力人口の減少など、様々な環境変化が顕在化しており、また内部におきましても生産性の伸

び悩みに加えて、経営者の高齢化や人材不足の深刻化といった構造的な問題が進行しております。この20年間で経営者の平均年齢は約20歳高齢化し、後継者不足を主因として中小事業者の数は15年間で約100万者減少し381万者となっているのが実状です。

こうした状況の中、企業者数で全体の99.7%を占め、地域経済を支える重要な存在である中小企業を活気づかせるためには、「経営力強化・生産性向上に向けた取組」「活力ある担い手の拡大」「創業・新事業展開の促進」を図っていく必要があります。

ます。

そのためにも、中小企業施策実現のための建議・要請活動を行う本会の役割はますます大きくなっており、一致団結して取り組んでいくことが不可欠です。

結びに、今年1年が皆様にとりまして、健やかで穏やかな良き年となりますよう心からご祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

事業内容

◎産業機器製造・ロボット製造・金型設計製作・素材材加工（鍛造、ダイカスト）
◎酒類販売（洋酒・ワイン輸入卸、仏自社ワイナリー運営）

最近感動したこと

私事で申し訳ございませんが、昨年、春の叙勲に際し勳章受章の栄に浴しました。皇居に参内し豊明殿において天皇陛下に拝謁の栄誉とともにお言葉を賜わり感激の極みでございました。

これも皆様の支えのおかげと深く感謝いたします。今後とも、中小企業の振興に尽力してまいりますのでよろしくお願い申し上げます。



新年のご挨拶

メガネ・宝石 ナカムラ 店主
伊那市コミュニティカード協同組合 理事長
中村 紘司

新年明けましておめでとうございます。

昨年は中小企業団体全国大会が松本市で開催され、全国より多数の方々がお集まりいただきました。天候にも恵まれ、盛大に開催され成功裏に終わることができました。それぞれの担当者の皆様、大変ご苦勞様でした。

昨年1年を振り返ると、アメリカではトランプ大統領が突然に出現した感じで外交・内政など話題をかもし出し、なんとなく世界の政治が無秩序な様相が出てまいりました。

年末間近にせまったところ、突然の衆議院の解散で野党の混乱を招き、自民党（または安倍首相）の思いつぼの一党独裁色に染まりまし

た。消費税増税を実施する公約をうちたてて、税の使い道は国の借金を減らすことが目的なのを、一般に耳なじみの良い教育の無償化やその他に使い、国の借金を程々に減らすとのことで…。

小売業にいたっては中小企業ではなく、零細企業で8%の消費税が未だに重荷になっている状態です。少しは消費の明かりが見えるかと思われていましたが、冷水を浴びせられたようなことになりかねません。しかも少しでも増税による負担を和らげるようと業種による軽減税率の実行に伴い、複雑な種別をしなければなりません。

中央会の事業の中で、消費税にかかわる諸問題のご指導をお願いして

いただきたく中央会会員の皆様のご健勝・ご繁栄を祈念申し上げます。

最後に、昨年の漢字の1字が「北」に決りましたが北という響きは極寒の寒さを感じます。北朝鮮、北アイルランド問題、さらに産油国の中のゴタゴタ、世界状況が不安定の中でどう落ちつくのか日本の経済・政治の安定などなど、良き舵取りを期待したいものです。

事業内容

◎時計、宝飾品、眼鏡、補聴器の販売・修理

最近感動したこと

気がつけば長い年月を消化してきたものだつくづく思うものです。

中学時代のクラスの仲間と喜寿の会をすることができました。4組あり、1クラス40名×4=160名中、元気で出席できた者が40名。40数名が故人となっていました。

出席者で男はそれ相応に年を取っていましたが、女性は若々しくはつらつとしていました。雑談の中でも、それぞれがそれなりの病をもっていますが、それを苦にせず未だに仕事をもっている毎日が感動感激の日々を送っています。



年頭所感

マルマン株式会社 取締役会長
飯田味噌醤油工業協同組合 常任顧問
中田 教一

明けましておめでとうございます。長野県中小企業団体中央会も昨年は全国中央会・全国大会の主催県として成功裏に終了されましたこと、関係各位の皆様のご努力に敬意を表します。誠に苦勞様でした。

さて、世情は世界中が不安から混乱の時代になってしまったことを痛感しております。

EU諸国の混乱、アラブ諸国の常時局地戦争状態、そして日本は北朝鮮危機…。この問題に関しては米国と日本のトップの判断力に不安と疑問を持たざるを得ません。万一、一旦戦局となれば日本も戦火に巻き込まれるのは必至で、この問題への対応は全国民が強い関心を持って真剣に考えなければならないと思いま

す。

さて経済面ですが、日本はかつての高度成長時代の幻影を捨てなければならぬと思います。人口減と高齢化で日本経済はゼロ成長もしくはマイナス成長時代に突入したことを認識すべきではないでしょうか。輸出関連産業は別としても、日本企業の90%を占めると言われる内需型企業の大半はもはや売上は増えない時代になってしまったのです。売上が増えない時代、どのように利益を確保してゆくの…。原材料、資材、エネルギーなど仕入価格のダウンを期待するしか方法はないのです。

しからば仕入価格はいかにしたら下がるのか…。答えは簡単、円高になれば原材料、資材、エネルギーな

ど大半が外国輸入故に自然に下がるのです。

しかるにアベノミクスは輸出産業の利益を優先し、内需型企業にとってはマイナスとなる円安政策を取り続けているのです。

円レート問題は輸出型産業と内需型企業では利害が真向対立しますが、前述の90%が内需型企業であることを考えるならば円安政策はやめて、適正な円レート政策を経済団体として政府に求めるべきではないでしょうか。

中央会会員の皆様のご健勝を祈念申し上げます。

事業内容

◎味噌、発酵調味料、果実酢の製造販売

最近感動したこと

感動することが少ない世の中になってしまった感が強い。むしろ、世界中が不安から混乱の時代になってしまい、日本も北朝鮮危機など何があってもおかしくない不安感が強い。

平成29年度 支部新春講演会日程

支部名	日程	時間	会場
佐久	2月6日(火)	午後4時	佐久市「佐久グランドホテル」
諏訪	2月8日(木)	午後3時	諏訪市「ホテル紅や」
長野	2月13日(火)	午後4時	長野市「メルパルク長野」
上小	2月14日(水)	午後3時	上田市「ささや」
下伊那	2月14日(水)	午後3時	飯田市「シルクホテル」
北信	2月23日(金)	午後4時	中野市「魚がし」
松本・大北・木曾 (3支部合同)	2月23日(金)	午後4時	松本市「アルピコプラザホテル」
上伊那	2月26日(月)	午後3時	伊那市「海老屋」

※詳細につきましては、後日郵送される案内書をご覧ください。

中央会 今後の予定

平成30年2月16日(金) 長野市「ホテル国際21」	午後3時(予定)	連合長野春季申し入れ
平成30年2月20日(火) 長野市「長野バスターミナル会館」	午後3時(予定)	正副会長会議 地区代表者会議 全国大会特別委員会
平成30年4月24日(火) 長野市「ホテル信濃路」	午前11時30分 午後0時30分	正副会長会議 理事会
平成30年5月22日(火) 長野市「ホテルメトロポリタン長野」	午後2時	通常総代会

商工中金 今後の予定

- 平成30年2月1日(木) 午後3時30分
長野商工中金会総会 長野市「ホテルメトロポリタン長野」
- 平成30年2月15日(木) 午後3時40分
松本商工中金会総会 松本市「ホテルブエナビスタ」



平成29年度補正ふるさと名物応援事業補助金(JAPANブランド育成支援事業)活用事例
**「SESSA」が国際医療機器技術・部品展
 「COMPAMED2017」へ出展しました**

11月13日～16日までの4日間、ドイツのデュッセルドルフで開催された世界最大の国際医療機器技術・部品展「COMPAMED2017」へ、諏訪地域のものづくり企業5社で構成するSESSAが試作開発した世界初の「次世代超音波生検針」とSESSA構成員が保有する技術の展示を、本会がグループ出展主催者となり出展しました。



「COMPAMED2017」は世界40ヶ国から810社の出展があり、日本からも70社が出展。医療機器製造関連の開発エンジニアや製造責任者など、約19,000人の来場者がありました。

JAPANブランド育成支援事業を活用した3回目の出展となりましたが、毎年同じ場所での出展を続けているため認知度も高まり、ドイツをはじめ、アラブ首長国連邦やシンガポールなど世界各国から来場した合計111社と商談することができました。



また、COMPAMED2017の会期後にはドイツのクニットリンゲンに本社を構える内視鏡システム製造の企業を訪問しました。

同社とは、昨年COMPAMED2016で懇談したのを契機に連携が始まり、昨年3月には同社社長と副社長がSESSA 5社を視察に訪れるなど関係を深めてきました。同行した金子ゆかり諏訪市長の立ち会いのもと、SESSAと同社が医療機器の開発製造に関して相互協力することで合

意する内容の協定書を取り交わし、今後の展望に弾みを付けました。

SESSAでは、月に1回定例会を開催し、構成企業の技術を持ち寄った新たな医療製品の開発などについて協議を重ねています。来年のCOMPAMED2018への出展を予定し、更なる飛躍につなげたいと考えています。



SESSAメンバー

構成企業	出展技術
共栄電工(株)	内面研磨技術
(株)共進	超精密カシメ接合技術
(株)ナノ・グレインズ	金属材料開発 医療機器開発受託の統括
(株)松一	超精密研磨技術 超精密組立技術
(株)マイクロ発條	精密コイルング技術

県議会の環境産業観光委員会と 中小企業振興懇談会を開催しました

12月5日、長野市「ホテル国際21」にて、長野県議会の環境産業観光委員会との中小企業振興懇談会を開催しました。

環境産業観光委員会の中川宏昌委員長、堀内孝人副委員長をはじめ、ほか7名の委員の方にご参加いただくとともに、本会からは、正副会長をはじめ、各支部長、役職員30名が参加しました。



懇談会に先立ち中川委員長から「県では中小企業を支援するため様々な施策を打ち出している。施策内容を更に充実させ、県内企業の活性化を促したい」とご挨拶をいただきました。

懇談会では各地域・業界等の動向として、重野信孝木曾支部長から、御岳山噴火に伴う木曾地域への観光客の減少など地域の現状について報告があり、観光客の呼び戻しを含む観光対策について要望が出されました。また、上海一徳北信副支部長は、自身が理事長を務める飯山仏壇事業協同組合で、サイズやデザインを一新した仏壇の開発など現状について報告され、職人の減少に対する対策や販路開拓への支援について要望しました。

また、本会のものづくり補助金事業の実施状況等について懇談し、各委員との意見交換がなされました。

全国大会報告会及び阿部知事と 懇談会を開催しました

12月20日、松本市「ホテルブエナビスタ」にて、全国大会報告会及び阿部知事との懇談会を開催しました。

全国大会報告会では、唐沢政彦特別委員長の挨拶の後、実施状況に加えて、県内外から中小企業団体の関係者2,500余名を迎える一大事業となったことから、各都道府県の大会参加時の観光・周遊・滞在に関する実態を調査し、その結果を報告しました。



阿部知事

懇談会で阿部守一知事は、次期長野県総合5か年計画である「しあわせ信州創造プラン・確かな暮らしが営まれる美しい信州～学びと自治の力で拓く新時代～」の構想を示されました。県

民の主体的な学びと自治の力を推進力として、産業の生産性が高い県づくり、人をひきつける快適な県づくり、いのちを守り育む県づくり、誰にでも居場所と出番がある県づくりを基本方針として進めていく考えを説明されました。阿部知事は、「現在パブリックコメントを募集しており、皆様のご意見をいただきたい」と新総合5か年計画にかける思いを話されました。



唐沢特別委員長

第33回「長野県伝統工芸品展」を開催します！

毎年恒例の長野県伝統工芸品展が今年も開催されます！県内で受け継がれる伝統工芸品が一堂に会し、職人と直にふれあうことができる貴重な機会です。展示販売をはじめ、職人による実演や伝統工芸品の技術に触れる製作などが体験できます。小学生を対象にした無料製作体験も土日限定で実施します。ご家族そろってぜひお出かけください。



■テーマ 集結！信州の伝統工芸品

～日常生活における伝統工芸品との上手なつきあい方をご紹介します～

■期間 平成30年1月24日(水)～1月30日(火) 7日間

10:00～19:00 ※最終日は、17:00閉場

■場所 井上百貨店 本店7階 催事場 〒390-8507 松本市深志2丁目3-1

■内容

◆新規企画イベント①

「日常生活における伝統的工芸品との上手なつきあい方をご紹介します」

・日時 1月27日(土)13:30～16:00

・内容 「良い品の見つけ方」「使用上の留意点」「保管方法」など、職人等の有効な知識・方法をご紹介します。参加は無料です。定員は各15名。

時間	工芸品名	内容
13:30～	木曾漆器	漆器の使用上の留意点、お手入れ、保管の方法 など
14:00～	松代焼	器の意味合いと形と自分に合わせて選ぶポイント など
14:30～	信州紬	着物を着た時の留意点、着物の仕立て、お手入れ など
15:00～	松本家具	家具のお手入れの方法 など
15:30～	信州竹細工	長く使って竹が馴染み、使い勝手が良くなる理由 など

◆新規企画イベント②

「職人等が皆さんの疑問にお答えする質問受付コーナー」

・日時 1月27日(土)・28日(日)10:30～17:00

・内容 疑問点、聞きたいことを職人等に気軽に質問できるコーナーを設けます。



◆継続企画イベント

オリジナル作品が創れる「ワークショップ」(小学生 土日無料)

工芸品名	内容	開催日	時間	金額(税込)
木曾漆器	木曾堆朱塗スプーン研ぎ出し	1/27・28	40分	1,800円
信州紬	手機織でのコースター織り	毎日	20分	540円
松本家具	木製小物製作	1/27・28	30分	1,080円
長野県農民美術	楊枝立て	毎日	50分	1,000円
信州手描友禅	ハンカチ「手描き染め」or「型染め」	毎日	30分	1,500円
松代焼	湯飲み、茶碗、ごはん茶碗、お皿づくり	1/27・28	50分	1,500円
信州からまつ家具	浮造りで仕上げるミニ黒板づくり	1/27・28	30分	2,500円
藍型染	ハンカチ絞り染め	1/26～28	30分	810円
松本箒(ほうき)	小箒づくり(毎日先着3名様)	毎日	60分	3,000円
白樺工芸品	さわぐるみのスプーン彫り	毎日	20分	540円

その他、各産地の実演も多数行っていますのでご見学ください。

※ワークショップの内容は変更される可能性がありますので、詳細につきましては、会場にてご確認ください。

■主催 長野県、長野県伝統工芸品産業振興協議会、長野県中小企業団体中央会

■お問い合わせ 事務局 長野県中小企業団体中央会 TEL 026-228-1171

●岸田文雄自民党政務調査会長ほか 政府与党国会議員に対して 第69回全国大会決議を要望

大村会長と高橋専務理事は、第69回全国大会決議の実現に向けて、自民党の岸田文雄政務調査会長をはじめ政府与党国会議員に対して要望しました。特に、大村会長からは、ものづくり補助金の継続、事業承継税制の抜本的な見直し等について強く訴えました。



岸田政務調査会長に大会決議を要望する
大村会長と高橋専務理事

●公明党の政策要望懇談会にて大会決議を要望

大村会長と高橋専務理事は、11月8日、衆議院第二議員会館で開催された公明党と全国中央会との政策要望懇談会において、山口那津男代表、石田祝稔政調会長、斉藤鉄夫税制調査会長等の公明党国会議員に対して、第69回全国大会決議の実現を要望しました。

●宮沢洋一自民党税制調査会長に 事業承継税制等 平成30年度税制改正を要望

大村会長、伊藤副会長（広島県中央会会長）及び高橋専務理事は、11月21日、宮沢洋一自民党税制調査会会長と面会し、事業承継をはじめ、5年間事業継続後の納税免除制度の実現のほか、平成30年度税制改正要望として、①所得拡大促進税制の税額控除率の大幅な引上げ、②交際費全額損金算入及び恒久化、③少額減価償却資産の全額損金算入の恒久化及び拡大等を要望しました。



(右から) 伊藤副会長、宮沢税制調査会長、
大村会長、高橋専務理事

●中小企業連携組織対策事業予算の拡充・強化を全国知事会に要望

大村会長は、11月28日、全国商店街振興組合連合会とともに全国知事会を訪問し、古尾谷光男事務総長らと面談し、第69回全国大会決議を踏まえた「中小企業連携組織対策事業予算の拡充・強化」及び「商店街振興組合指導事業への予算措置等に関する要望」を手渡し、商店街振興組合及び都道府県中央会に対する予算等の一層の拡充を強く申し入れました。

好機逸す べからず

「ものづくり補助金」採択企業を訪ねて vol. 103

株式会社マルヤマキャンバス (須坂市)

テント・シートのネット販売で活路。
ニッチな分野で可能性を見出す。

ニッチ商品で商売に

「キャンバス(布)を使ったものは何でも扱い、インターネットを通して大手企業を含め、全国から注文が入ります。キャンバスはまだまだ可能性があるので積極的にチャレンジしていきたいと考えています」。



トラック用荷台シート

マルヤマキャンバスの丸山広社長はそう話します。同社は1954(昭和29)年、県職員だった丸山社長の父親が室外で蚕を飼うためのテントの販売で創業。倉庫用テント、イベント用テント、店舗の日除け、トラック用荷台シートなどのテント・シート用品の製造販売を行っています。

2003年には自社インターネットサイトを開設。丸山社長が社会人が学ぶ信州大学大学院で経営戦略やマーケティングを学んだことも契機となり、ネット販売の事業展開を本格的に進め、現在は全体の半分近くを占めるまでになっています。

そこから生まれたヒット商品が、ダイハツ・ハイゼットデッキバンや、トヨタ・ランドクルーザー70シリーズの、メーカーが生産していない荷台用シート。同社が独自開発し(実用新案取得)、ネットを通して全国からの注文に応じています。「生産数量が少ないニッチ商品ですが商売になっています」。さらに新製品や特殊な製品の取り扱いにも力を入れ、ネットで知った大手企業から注文が舞い込むことも珍しくないようです。

丸山社長はネット販売を手がけるきっかけを「仕事の減少だった」と明かします。「小さな需要でも全国から集めれば成り立つだろうと考えて。ネット販売をしていなかったら会社の存続は危うかったかもしれません」。

人材育成と設備投資が大事

同社ではものづくり補助金を活用し、高周波ウェルダ

ち機、コンピュータ付きのミシンなど最新設備を導入。ネットによってニッチなニーズを掘り起こし、カスタムメイドの商品を低コスト・高品質でスピーディーに開発し届ける体制を確立しました。

一方、人材育成にも力を入れ、現在、国家資格の帆布製品製造一級技能士は2名。さらに2名増やし4名体制にする計画です。

「工場内の間仕切りシートやカーテン、倉庫用大型テントなど地元の仕事は結構あります。しかし、それだけで社員11名の会社を維持していくのは厳しい。ネットに力を入れているのはそのためです。コスト競争もあるので、しっかりと人材を育成し、設備投資を行っていくことも大事です。それができればこの業界、まだまだ可能性はある

と思っています」。

今年還暦を迎える丸山社長。そろそろ後継者(長男)への引き継ぎも考えているようです。



帆布製品製造一級技能士が活躍



株式会社マルヤマキャンバス

代表 代表取締役 丸山 広
創業 1954(昭和29)年
資本金 2,400万円
本社 須坂市北横町1607



TEL.026-245-0856 FAX.026-248-3598
事業内容 テント・シート工事、カーテン・ブラインド工事、インテリア製品販売、内装工事、会場設営など

好機逸すべからず

「ものづくり補助金」採択企業を訪ねて vol.104

山清電気株式会社（安曇野市）

ヒーター技術でニッチ市場に確かな実績。
寒冷地の安全・安心を守る凍結防止の総合メーカー。

電熱器具の専門メーカー

長野県をはじめとする寒冷地での冬場の水道凍結。それを解決したのが水道凍結防止ヒーターです。



水道凍結防止ヒーター

山清電気は昭和49年、水道凍結防止ヒーターの製造販売で創業。当時まだ信頼性が低かった水道凍結防止ヒーターの品質向上に努めてきました。現在、一般住宅用をメインに、工場などの特殊配管用、雨どいなどの排水路用ヒーター、融冰雪ヒーターやロードヒーティングなど、幅広い電熱器具をラインナップ。専門メーカーとして国内トップの実績を誇っています。

凍結防止ヒーターは、外気温の低下をとらえ自動的に電熱線に通電して温め、温度が上がったら自動的に電気を止めるというもの。通電オン・オフを、バイメタルで行う、周囲の温度に応じて発熱量を増減する自己温度制御特性を利用して行う、センサーでコントロールするなど、さまざまなタイプがあります。

製品開発で重要なテーマになるのが、通電時間を適切にコントロールし、温度の上がりすぎや通電時の電気代をいかに抑えるか。同社ではセンサーを使い、より精密に温度をコントロールするタイプの開発に力を入れ、ヒーターとコントローラ、それぞれにセンサーを付けて温度制御する「エコフィットヒーター」を開発し特許を取得。大幅な省エネ・節電を実現し、一般住宅用では主流となりつつあります。

より高い精度で温度をコントロール

「省エネを実現するため、より高い精度で温度をコントロールするコントローラーの開発を進めています」と伊藤恭彦社長。

大きな工場やマンション、融雪ヒーターなどに使われる自己温度制御特性ヒーターは電源を供給する際、初動電流（突入電流）が跳ね上がります。ピーク時のブレーカー容量を確保しておかないと

ブレーカーが落ちるので、高い容量での料金設定が必要。しかし初動電流を抑えれば安定時の低い容量で契約でき、電気料金の削減につながります。

同社はものづくり補助金を活用し、温度を一定に保ちながら試験できる「恒温槽」、基板を自由に加工できる「基板加工機」などを導入。さまざまな条件の下で試験を行いながら開発に取り組みました。

「工場配管など大型施設での用途をターゲットに、担当者が扱いやすい仕様を目指してさらに作り込んでいるところ。電気代を抑えたいというニーズはすごく高い。節電データをさらに蓄積し、それを武器に販売につなげていきたいと考えています」。



恒温槽



開発中のコントローラー



工場内

そして伊藤社長は、水道凍結防止から融雪までヒーター技術を活かし、人・家屋・財産をトータルに守る企業として社会に貢献していきたい、と強調しました。



山清電気株式会社

代表 代表取締役 伊藤恭彦
創業 1974（昭和49）年12月
資本金 2,000万円
本社 安曇野市穂高柏原2296



TEL.0263-82-8007 FAX.0263-82-8006
事業内容 水道凍結防止器、各種電熱器具の製造・販売

信州の100年企業

社会経済情勢の変遷の中であって多年にわたり事業を継続し、地域社会に貢献してきた老舗企業をご紹介します。

第22回

株式会社佐久ホテル（佐久市）



室町時代中期の正長元年、望月河内守光尚氏が領主として中山道岩村田宿を訪れる客人に対し、宿泊や料理の提供等のおもてなしをしていたことが、株式会社佐久ホテルの起源となりました。創業600年近い歴史を持つ同社は、県内最古の老舗企業です。

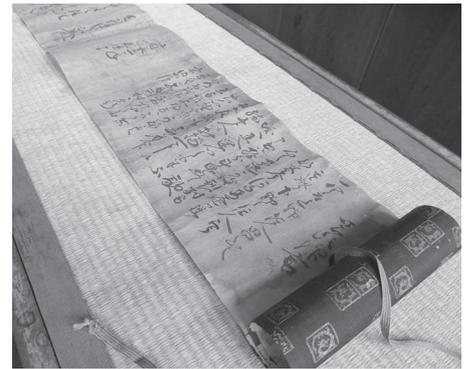
足利将軍家や徳川将軍家からの礼状が現在も数多く残されており、江戸時代には小林一茶や葛飾北斎も宿泊しました。明治以降は島崎藤村や北原白秋をはじめとする文人・詩人が逗留した記録が残っており、現在でも館内の部屋には逗留した文人・詩人にちなんだ名前が付けられています。戦時中は日本軍の兵隊宿舎に指定されながらも営業を続けるなど、時代とともに宿の歴史を積み重ねてきました。

さらに江戸時代から受け継がれるものとして、郷土料理の鯉のうま煮に使われるタレがあります。鯉のうま煮は、同社の歴史を物語るとともに「佐久鯉発祥の宿」として親しまれている同社の名物となっています。

平成27年には70年ぶりとなる内湯「旭湯」の温泉利用許可を取得しました。創業当時に掘削されたこの温泉は、戦国時代に武田信玄も入浴したと伝えられる長野県最古の温泉で、その成分は年に数回配管等の設備を入れ替える必要があるほど濃厚です。翌平成28年からは、地域住民や佐久を訪れる観光客にも広く親しんでもらうため、日帰り入浴営業も始めました。白や青など日によって色が変化し、メタケイ酸を豊富に含む弱酸性の泉質は「美肌の湯」としても評判です。



15代目の篠澤豊太郎ささざわとよたろう氏が残した「流行の事業には手を出すな」という家訓に従い、着実な経営を続けている19代目の篠澤明剛代表取締役は、創業600年に向けて「中山道を訪れる方に濃厚な旭湯温泉の魅力や佐久鯉料理等の郷土料理を積極的に発信していきたい」と話されました。



足利将軍家から送られた礼状



主なあゆみ

- 1428年(正長元年) 初代望月河内守光尚氏が中山道にて創建
- 1464年(寛正5年) 勲姓「篠澤」と「ささざわ」の読みを賜り「篠澤邸」と称する
- 1532年(天文元年) 武田信玄を接待。その際、邸内の湧き水を沸かし風呂として提供して以来、「旭湯」と呼ばれる
- 1818年(文政元年) 小林一茶が宿泊。以来多くの文人・詩人が逗留
- 1884年(明治17年) 明治天皇専用の宿泊室を設けるとともに、佐久ホテルに改称
- 1986年(昭和61年) 18代目の篠澤秀夫氏が佐久ホテルを株式会社化し、現在の建物完成
- 2006年(平成18年) 19代目篠澤明剛氏が代表取締役に就任
- 2016年(平成28年) 館内に「旭湯温泉」を復活させ、温泉利用許可を取得

株式会社佐久ホテル

佐久市岩村田今宿553

事業内容 宿泊業等
創業年 1428年(正長元年)
創業時の屋号 篠澤邸
創業時の事業 宿泊業等



交流の駅は、信州の各地域にある交流施設です。地域の暮らしの中に溶け込むことで、ありのままの暮らしを感じ、それぞれの施設で特色ある交流を提供しています。

今月は9月号、10月号、11月号、12月号に引き続き14拠点のうちの2拠点をご紹介します。魅力あふれる信州で、素敵な交流を体験してみませんか。

中信 交流の駅 安曇野穂高

国営アルプスあづみの公園近く、安曇野を一望する北アルプスの麓に、Vif穂高があります。地元のおばあちゃんと一緒に、信州そばやおやきなど、信州の手作り料理を体験できます。

体験施設「ふれあい体験館」だけでなく、農産物直売所「いち番館」、地元農産物を使った加工製造施設やレストラン「味彩館」なども併設。信州安曇野の美味しい旬が盛りだくさんな施設です。

◆こんな交流ができます

そば打ち体験

信州伝統の本格的なそば打ちを体験できます。

おやき作り体験

長野県の伝統的おやきを、自家製の美味しい具で作ります。

※体験をご希望の場合、体験希望日前日12時までにご予約ください。

◆運営主体

企業組合Vif穂高

〒399-8301 長野県安曇野市穂高有明7751-1
TEL 0263-81-5656 FAX 0263-83-5223
URL <http://vif-hotaka.jp>



中信 交流の駅 大町

越後から信州への塩の道「千国街道」^{ちくに}。その街道にあり、宿場町として栄えた大町。数多く残る町屋の中でも、往時を偲ばせる塩の道ちょうじやは、江戸時代の庄屋で塩問屋を営んだ平林家の建物です。

明治23年に建てられた母屋と、江戸時代から明治にかけて造られた蔵群が見学できます。中でも塩蔵は必見。

◆こんな交流ができます

昔の着物で暮らし体験

昔の着物に着替えて、雑巾・はたきなど昔の道具を使い、掃除、洗濯、手縫い、雪かき（冬季限定）を体験できます。最後に、頑張った自分へのご褒美として七輪でお餅を焼いて召し上がれます。

昔の暮らし・文化体験

ご自分の私服のまま掃除・洗濯など昔の暮らしを体験できるだけでなく、お抹茶たて、日本酒の飲み比べ、ボロ織りコースター作りなど、日本の文化体験もできます。

◆運営主体

塩の道ちょうじや

〒398-0002 長野県大町市大町2572番地
TEL 0261-22-4018 FAX 0261-23-5575
URL <http://www.alps.or.jp/choujiya/>



詳細は、「交流の駅」のホームページをご覧ください。

事業承継 (社内承継)



弁護士 小林 育美

1 はじめに

前回のコラムでは、親族内承継について紹介がなされました。今回のコラムでは、事業承継の2つ目の類型である「役員・従業員承継（社内承継）」についてご紹介したいと思います。

2 役員・従業員承継（社内承継）とは

役員・従業員承継（社内承継）とは、現経営者の親族に後継者候補がない場合に、会社の役員や従業員が後継者となって事業を承継することを言います。現在では、事業承継のうちの約4割が、社内承継であるとも言われています。社内承継には、優秀な後継者を会社内から選ぶことができ、取引先の理解が得られやすいというメリットがある一方、現経営者の親族や社内の他の従業員の理解を得るのに時間がかかる、後継者が自社株式を取得する資金の工面が難しいといったデメリットがあります。

3 社内承継の際に留意すべき点

(1) 社内の理解を得ること

社内承継は親族内承継と比べて、人選によっては、社内の役員・従業員に心情的に受け入れられにくいと言われています。そのため、社内関係者に後継者として受け入れられるよう、後継者が社内の各分野（営業・財務・労務など）を数年間ずつローテーションして、全社員と直接に十分な意思疎通を行うことを助けるといった配慮が必要となります。

(2) 経営権（株式）の承継

後継者が円滑に意思決定を行うためには、後継者やその友好的株主が、株式の相当数（最低でも過半数、可能であれば株主総会で重要事項を決議できる3分の2以上の議決権）を確保することが望ましいとされます。

ア 売買の際の留意点

オーナー株主（現経営者）は、株式のスムーズな承継を望む一方、株式譲渡代金をリタイア後の生活費に充てること等を考え、相応の金額での売買を希望することが考えられます。そのため、後継者の資金調達可能性との兼ね合いを見つつ、売買価格を調整する必要があります。

また、後継者の買取資金を確保するために、MBO（マネジメント・バイアウト）の活用や早いうちに役員に就任させて、過大と指摘されない範囲で役員報酬を支払うといった対策を考えることも必要です。

イ 贈与の際の留意点

現経営者の相続人には、相続財産から一定割合の遺産を受け取ることが保障されています（この保障された割合を「遺留分」と言います）。後継者が生前贈与により受け取った財産が、相続人の遺留分を侵害する場合には、後継者が法定相続人から贈与を受けた財産を戻すよう請求されることがあります。これを遺留分減殺請求といいます。原則として相続開始前1年以内に贈与されたものが対象となりますが、例外がありますので、注意が必要です。そのため、現経営者の親族とトラブルにならないよう、公正証書遺言の作成などの方法により財産の分配方法を定めることが重要です。

(3) 種類株式の利用

自社株式を後継者に集中的に承継させることができない場合は、株主毎に異なる取扱いをすることを定めた株式（種類株式）を利用して、後継者に経営権を集中させる方法が考えられます。種類株式には様々のものがあり、社内承継では、拒否権付き種類株式や議決権制限株式が利用されますが、今回は「議決権制限株式」についてご紹介します。

ア 議決権制限株式とは

通常の株式は総会決議事項の全てについて議決権がありますが、一部の株式を、一定の事項のみ議決権のある株式とすることや、全ての事項について議決権がない株式とすることができます。これを利用して、後継者でない者の株式を議決権制限株式とすることで、後継者に経営権を集中させることが考えられます。もっとも、後継者以外の者にとっては、自分の株式の影響力が小さくなることを意味するため、他の面（財産の配当）で優遇するなどのメリットを提案することが必要となります。

イ 種類株式の発行方法

種類株式を利用するには、①全ての株式に譲渡制限がついている（譲渡に会社の承認を必要とする）会社であること、②定款の変更（定款変更には、株主総会の特別決議（3分の2以上の議決権）が必要）といった条件があります。

4 おわりに

以上で見てきたように、社内承継を行うには、現経営者の親族や社内の従業員といった様々な方への配慮が必要となります。また、経営権の移譲には、資金確保や定款変更といった準備を含めて長い年月がかかります。そのため、事業承継を考えるようになったら、早い時期から弁護士等の専門家に相談することをお勧めします。

無期転換
申込権の発生
が本格化！

はじまります、「無期転換ルール」

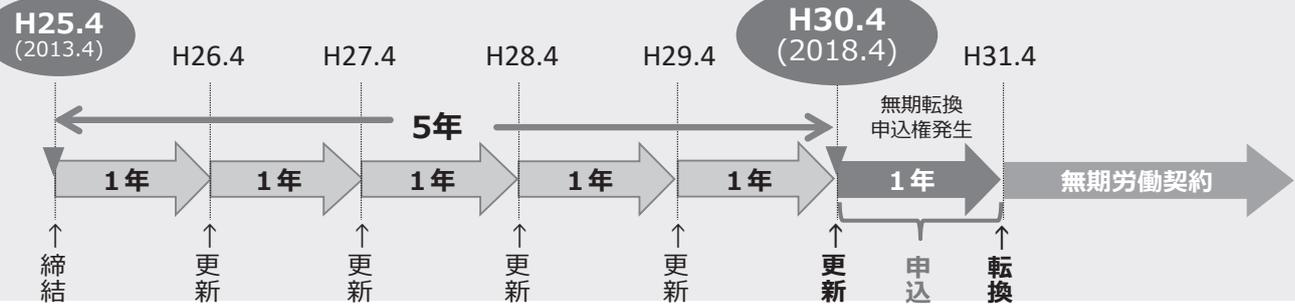
☆平成30年4月から無期労働契約への申込権が本格的に発生します。

無期転換ルールへの対応は、進んでいますか？

無期転換ルールとは？

有期労働契約が更新されて通算5年を超えたときは、労働者の申込みにより、期間の定めのない労働契約（無期労働契約）に転換できるルールです。通算5年のカウントは平成25年4月1日以降に開始した有期労働契約が対象です。（労働契約法第18条：平成25年4月1日施行）

【例：平成25年4月から、1年間の有期労働契約を更新し続けている場合】



※ 無期労働契約の労働条件（職務、勤務地、賃金、労働時間など）は、別段の定め（労働協約、就業規則、個々の労働契約）がない限り、直前の有期労働契約と同一となります。労働条件を変える場合は、別途、就業規則の改定などが必要です。

対象となる労働者

原則として、契約期間に定めがある「有期労働契約」が同一の会社で通算5年を超える全ての方が対象です。契約社員やパートタイマー、アルバイト、派遣社員などの名称は問いません。

企業の皆さまへ（特に有期契約労働者を雇用している場合はご注意ください）

- ▶ 無期転換ルールへ対応する準備はお済みですか？
- ▶ 無期転換ルールへの対応は、中長期的な人事管理も踏まえ、無期転換後の役割や労働条件などを検討し、社内規定を整備するなど、一定の時間を要します。
- ▶ まだ準備が進んでいない場合は早急に取りかかりましょう。

雇止め について

無期転換ルールの適用を避けることを目的として、無期転換申込権が発生する前に雇止めをすることは、労働契約法の趣旨に照らして望ましいものではありません。また、有期労働契約の満了前に使用者が更新年限や更新回数の上限などを一方的に設けたとしても、雇止めをすることは許されない場合もありますので、慎重な対応が必要です。

無期転換ルールの特例への対応（第二種計画認定申請・変更届）

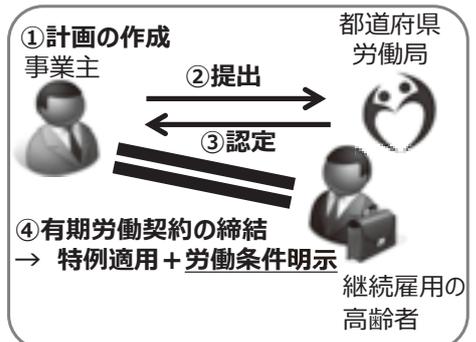
- ① 適切な雇用管理に関する計画を作成し、都道府県労働局長の認定を受けた事業主の下で
- ② 定年に達した後、引き続いて雇用される有期雇用労働者（継続雇用の高齢者）については、その事業主に定年後引き続いて雇用される期間は、無期転換申込権が発生しません。



第二種計画認定申請による特例の法的効果は認定後に生じるため、申込みがなされた後に認定を受けたとしても、特例の法的効果が遡って適用されることはありません。

このため、今後、年度内に認定を受けたいと考える事業主からの申請は、年度末に向けて大幅な増加が見込まれます。

手続きはお早めに！！



厚生労働省

お問い合わせは、
長野労働局雇用環境・均等室（026-227-0125）まで。

軽減税率対策補助金の締め切り延長決定

11月号でご紹介した「軽減税率対策補助金」ですが、軽減税率制度の実施が平成31年10月1日に変更されたことに伴い、事業完了日が延長されました。中小企業・小規模事業者等の方々が、複数税率対応レジの導入や、受発注システムの改修などを行うにあたって、その経費の一部を補助する制度ですので、ぜひご活用ください。

A型 複数税率対応レジの導入等支援

複数税率に対応できるレジを新しく導入したり、対応できるように既存のレジを改修したりするときに使える補助金です。

※レジには、POS機能を有していないレジ、モバイルPOSレジシステム、POSレジシステムなどを含みます。

【補助額等】 1台あたり20万円上限(補助率2/3)複数台は200万円上限

※申請内容により補助率等が異なります。

B型 受発注システムの改修等支援

電子的な受発注システム(EDI/EOS等)を利用する事業者のうち、複数税率に対応するために必要となる機能について、改修・入替を行う場合に使える補助金です。

※補助上限額は、申請内容によって異なります。詳細は、以下のホームページでご確認ください。

事業完了日

(現 行) 平成30年1月31日までに事業完了



(変更後) 平成31年9月30日までに事業完了

詳細は、軽減税率対策補助金のホームページ(<http://kzt-hojo.jp/>)をご確認ください。

税務署からのお知らせ

確定申告書は自宅で作成できます！

Step 1 国税庁HP「**確定申告書等作成コーナー**」へアクセス

Step 2 申告書を作成 画面の案内に従って入力すると自動計算で申告書が作成できます。

Step 3 申告書を提出 申告書の提出は2通りあります。

▶作成コーナーから e-Tax で送信！

▶印刷して提出！ 郵送等で税務署に提出します。



～作成コーナーの操作方法などに関するお問合せは～

▶e-Tax・作成コーナーヘルプデスク 0570-01-5901 (全国一律市内通話料金)

～申告書の作成などにあたってのご不明点に関するお問合せは～

▶長野税務署 026-234-0111

www.keisan.nta.go.jp

作成コーナー



申告手続には、

マイナンバーの記載 と **本人確認書類の提示** 又は **写しの添付**

が必要です

賀正

ETC

各種サービスのご紹介

大口・多頻度割引制度（後払制度）

日本高速道路(株)発行の ETC コーポレートカードを使用して、ETC システムにより高速道路通行料金を支払う組合員に対し利用実績に応じて割引されます。
但し、1 台月額 3 万円以上となります。

法人会員の ETC カードによる割引制度（後払制度）

上記、大口・多頻度割引制度に該当しない組合員のために当組合の ETC クレジットカードを使用して、利用実績に応じてマイレージ割引をいたします。

ETC 車載器の
販売、セットアップ
できます。

ITS-TEA
一般財団法人 ITS サービス高度化機構

申込み・問い合わせは

(協) 長野県商工振興会

<http://www.alps.or.jp/shoko/>

〒380-0936 長野市岡田 131-10 中小企業会館内

TEL(026)291-4567 / FAX(026)228-3511

ながの共済

傷害共済



経営者の労災24時間

中小企業経営者のベストパートナー

経営者傷害共済 (傷害共済K型)

企業防衛の第一歩は、経営者への備えから!

ケガによる死亡補償

2,000[※]万円

後遺障害・入院・通院も対象となります。

※満75歳以上の方は、1,000万円となります。

詳細はパンフレットをご覧ください。

継続は
85歳まで!

- 24時間補償 ●業種や職種、年齢にかかわらず一律の共済掛金
- 法人で負担した共済掛金は損金計上可能

ながの共済

長野県福祉共済協同組合

〒380-0936 長野市中御所岡田131-10 長野県中小企業会館3階

☎0120-86-9431

【北信支部】長野市中御所岡田131-10 長野県中小企業会館3階

【東信支部】上田市常田2丁目20-26 トキダビル3階

【中信支部】松本市中央1丁目23-1 松本商工会館3階

【南信支部】諏訪市高島2丁目1201-40 RAKO華乃井ホテル ハレス1階

【飯田支所】飯田市主税町3-1 いいだ会館3階

TEL.026(269)0885

TEL.0268(24)1789

TEL.0263(33)0510

TEL.0266(78)4033

TEL.0265(24)7099

経営者・役員・従業員とそのご家族の 安心の保障を準備するために 中央会の共済制度をご活用ください。

BESTパートナー
三井生命



従業員のための 退職金準備に 特定退職金共済制度

従業員さまの定着が図られ、
安定した退職金準備が
できる共済制度です。

特定退職金共済制度 引受保険会社
三井生命保険株式会社



経営者・従業員のための 万一の保障 団体扱生命保険

団体扱* (月払)の場合、
一般扱 (口座振替月払等) で
ご契約いただくよりも、
保険料が割安になります!

オーナーズプラン
経営者の
各種リスクマネジメントのために
パートナーズプラン
役員・従業員のごさまの
保障準備をサポート



業務上の災害への備えに 業務災害補償保険

事業活動にかかわる
従業員さまのケガなどのリスクを
カバーする保険です。

業務災害補償保険 引受保険会社
三井住友海上火災保険株式会社
業務災害補償保険 取扱代理店
三井生命保険株式会社



- * 団体扱とは、長野県中小企業団体中央会が団体扱としてお申し込みいただいた各保険契約の保険料を取りまとめ、一括して当社へ払い込む取り扱いのことです。
- * 一部対象とならない商品・契約がございますので、詳細は下記までお問い合わせください。
- * 詳しくは、該当の「商品パンフレット」をご覧ください。ご検討にあたっては、「設計書(契約概要)」「特に重要な事項のご説明(注意喚起情報)」「ご契約のしおり-約款」および長野県中小企業団体中央会の「退職金共済規程(規約・規則)」等を必ずご覧ください。

三井生命保険株式会社は三井住友海上火災保険株式会社の取扱代理店として損害保険代理店委託契約を締結しています。

お取り扱いの詳細は、下記までお問い合わせください。

三井生命保険株式会社 松本支社

〒390-0815 長野県松本市深志1-2-11 昭和ビル9F TEL:0263-34-3585 <http://www.mitsui-seimei.co.jp/>

長野営業部 TEL:026-226-2820 松本営業部 TEL:0263-35-8519 飯田営業部 TEL:0265-24-4980
諏訪営業部 TEL:0266-52-1356 あづみ野営業部 TEL:0263-84-0256 東御営業部 TEL:0268-64-5413
上田営業部 TEL:0268-24-2755 佐久営業部 TEL:0267-62-0358

三井-KB-2017-15 (損保)B-2017-23 (2017.5)
B-2017-1097 (2017.5) 使用期限 2018.3.31



ながのけんりサイクルキャラクター
“クルるん”

残さず食べよう!



しあわせ信州

さんまる いちまる

30・10運動

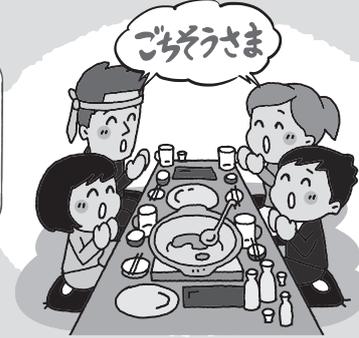
【宴会たべきりキャンペーン】重点取組期間 12～1月

宴会では、たくさんのお料理が残ってしまいがちです。「もったいない」ですよね。
食べ残しを減らすために、「最初の30分間と最後の10分間」は自分の席について
お料理を楽しみ、「たべきり」で気持ちのいい宴会にしませんか？



カンバイ後の
30分間は
自分の席でお料理を
いただきますまじょう!

お開き前の
10分間も
自分の席でお料理を
いただきますまじょう!



長野県は、食品ロス削減国民運動と歩みをあわせて、食品ロス削減に取り組んでいます

経営品質推進フォーラムを開催します

長野県経営品質賞 表彰式及び受賞組織報告会

日時：平成30年2月8日(木) 13:30～(予定)

場所：長野市「ホテルメトロポリタン長野」

詳細は、長野県経営品質協議会のホームページをご覧ください。

URL <http://www.alps.or.jp/e-keiei/>

☆働きやすい職場環境づくり

「企業の社会的責任(CSR)」を果たすとともに「あらゆる差別の撤廃と人権教育の推進」に邁進しましょう。

地球に優しい企業人の皆様へ

“あなたにもできる。”

ライフスタイルの見直しで、
1人1日1kgのCO₂削減”

【お問合せ先】(独)勤労者退職金共済機構
中小企業退職金共済事業本部
☎03(6907)1234

わが社にも**退職金制度!**
「中退共」は、中小企業のための国の退職金制度です。掛金助成や税法上の優遇が受けられ、社外積立だから管理も簡単。退職金はぜひ中退共におまかせください。

知恵と力を合わせて信州を元気に

中小企業レポート

MONTHLY REPORT

2018

1

No.494

第494号 平成30年1月10日発行
購読料年間3,000円(消費税・送料込み)
発行人 佐々木正孝
発行所 長野県中小企業団体中央会
長野市中御所岡田町131-10
長野県中小企業会館内4F
TEL.026-228-1171
印刷所 カシヨ株式会社

